

1 試験研究成果

成果区分	農産部門	園芸畑作部門				畜産部門	総合部門	総計
	水稲	畑作物	果樹	野菜	花き			
普及	6	3	3	7	1	9	2	31
指導	13	5	5	10	8	12	7	60
行政	4	1				3	7	15
研究		2	3	7	6	3	3	24
計	23	11	11	24	15	27	19	130

試験研究成果の区分

- 普及**（普及に移しうる成果）
農家等へ普及することによって、経済効果や経営改善等が見込まれる成果。
- 指導**（技術指導に参考となる成果）
普及員等指導者の技術指導上の参考として適当と認められる成果。
- 行政**（行政施策等に反映すべき成果）
行政からのニーズに対応した研究成果等で、行政施策の企画等に参考になると認められるもの。
- 研究**（技術開発に有効な成果）
新しい技術の試みで、今後の試験研究により技術に仕上げられる可能性のあるもの及び技術の基礎的知見、研究手法等に関するもの。

【普及（普及に移しうる成果）】

分野	No.	成 果 名	提案研究室	
農産部門 水稲	1	品種 オリジナル中生もち水稲 餅加工適性に優れた「岩南糯19号」	水田作 水稲育種	
	2	水稲オリジナル品種「いわてっこ」の栽培法	やませ利用 営農技術 水田作	
	3	「ひとめぼれ」における自然乾燥と機械乾燥の刈り取り適期の違い	水田作	
	4	湛水直播におけるノビエの発消長と雑草防除	水田作	
	5	平成14年度雑草防除基準に採用した水稲除草剤	水田作 やませ利用	
	6	生物農薬「シュードモナスC A B -02水和剤」の特性と使用上の留意点	病理昆虫	
園芸畑作部門	畑作物	7	品種 大豆 緑色の濃い豆腐向け特産大豆「東北141号」	野菜畑作 やませ利用
		8	小麦新品種「ネバリゴシ」の期待生育量と栽培法	野菜畑作 やませ利用
		9	ひえの無農薬水田移植栽培技術	やませ利用 営農技術
	果樹	10	平成14年度雑草防除基準に採用した果樹除草剤	果樹
		11	品種 りんごわい性台木「JM1」	果樹
		12	りんご新しい性台木「JM1」「JM7」の利用法	果樹
	野菜	13	基肥一回無追肥によるピーマンの減肥栽培	土壌作物栄養
		14	ヒドロキシイソキサゾール粉剤の土壌混和によるハウレンソウ立枯病の防除法	病理昆虫
		15	品種 ほうれんそう 春播き・秋播き栽培に適する「イーハトープ」	産地育成
		16	キャベツ収穫運搬車の作業特性と導入基準	生産工学 営農技術
		17	キャベツの子葉奇形苗の選別除去と差し替えの効果	産地育成

分野	No.	成 果 名	提案研究室
園芸畑作部門	野菜	18 キャベツ・レタスにおける夏季高温期の真空予冷庫設定条件	保鮮流通技術
		19 生分解性プラスチックマルチの特性と選択の目安	環境保全 営農技術 やませ利用 野菜畑作
	花き	20 品種 夏秋ぎく系小ぎく「CM6」（白桃色スプレー咲き）	花き
畜産部門	21 黒毛和種優良種雄牛「糸晴清」「信菊徳」の作出	種山畜産	
	22 自動搾乳システムによる省力管理技術と生産性	家畜飼養 農業経営	
	23 県有優良種雄牛「北孝福」の作出	種山畜産	
	24 品種 飼料用とうもろこし早生品種「KD520」	飼料生産	
	25 品種 飼料用とうもろこし晩生品種「パイオニア118日（33G26）」	飼料生産	
	26 品種 オーチャードグラス極早生品種「アキミドリ」	飼料生産	
	27 品種 チモシー中生品種「ホクセイ」	飼料生産 外山畜産	
	28 品種 チモシー晩生品種「ホクシュウ」	外山畜産 飼料生産	
	29 品種 ペレニアルライグラス極早生品種「クサボウシ」	外山畜産	
総合部門	30 農業機械・作業技術関連成果・文献等検索システム	生産工学	
	31 平成14年度病害虫防除基準に採用した主な殺虫剤、殺菌剤	病理昆虫	

【指導（技術指導に参考となる成果）】

分野	No.	成 果 名	提案研究室
農産部門	水稲	1 水稲湛水直播における無人ヘリコプターの作業性能	生産工学
		2 畦畔被覆資材の施工比較	生産工学
		3 もみがら成型マットでの育苗方法と成型機の導入条件	生産工学
		4 緩効性側条ペースト施肥田植機の性能と施肥法	生産工学 土壌作物栄養
		5 水田における暗渠排水の最適被覆材の評価	生産工学
		6 平成13年における水稲生育の特徴と作柄・品質に影響した要因の解析	水田作 土壌作物栄養 病理昆虫 やませ利用
		7 ホールクroppサイレージ用イネ栽培における刈取時期の判断指標	水田作 飼料生産
		8 「ひとめぼれ」の湛水直播導入可能域	水田作
		9 土壌中カリ40mg以上で水稲無カリ栽培ができる	土壌作物栄養 営農技術
		10 オキシロニック酸耐性イネもみ枯細菌病菌の発生と防除対策	病理昆虫
		11 カルプロバミド粒剤の播種時施用法によるいもち病防除体系	病理昆虫
		12 水稲初期害虫を一斉防除した翌年は防除の必要はない	病理昆虫
		13 アカスジカスミカメの越冬世代は耕起により減少する	病理昆虫
園芸畑作部門	畑作物	14 大豆不耕起栽培における生育・収量及び栽培特性	野菜畑作
		15 大豆の晩播密植・狭畦栽培技術	野菜畑作
		16 小麦の冬期播種栽培技術	野菜畑作
		17 雑穀類（ひえ・あわ・きび・アマランサス）の種子貯蔵年限	やませ利用

分野	No.	成 果 名	提案研究室		
果樹	18	あわにおけるアワノメイガの加害生態	営農技術 やませ利用		
	19	りんご「きおう」の樹勢安定による裂果軽減	果樹		
	20	りんご「きおう」の収穫後の表面色の変化	果樹		
	21	りんご幼果に発生した炭そ病の発生特徴と伝染源	病理昆虫		
	22	西洋なし「ラ・フランス」の単為結果性と果実肥大	果樹		
	23	木の実や柿の葉はビタミンCが豊富で抗酸化活性が高い	保鮮流通技術		
	野菜	24	きゅうり定植用セル成型苗の緊急時短期貯蔵技術	野菜畑作	
		25	病勢進展からみたきゅうり推奨品種「夏ばやし」のべと病・うどんこ病耐病性	病理昆虫	
		26	雨よけトマトのセル苗直接定植における障害果軽減及び収穫期拡大技術	野菜畑作	
		27	ピーマン病原ウイルスCMV・PMMoV・TSWVの簡易迅速診断	応用生物学 病理昆虫	
		28	施設ピーマンにおける近紫外線カットフィルムの害虫密度抑制効果	病理昆虫	
		29	キャベツ品種「夏さやか」の県南部における導入作期	野菜畑作	
		30	前後作にエンパク(ハイオーツ)を導入したキャベツ・ダイコンの畑輪作技術の現地実証	産地育成 営農技術	
		31	ダイコン・キャベツ作における機械化体系の省力効果	農業経営 生産工学 産地育成 営農技術	
		32	岩手県におけるネギハモグリバエの発生生態	営農技術	
		33	畑わさびの新害虫ミドリサルゾウムシの生態と防除対策	病理昆虫	
		花き	34	ハイブリダイゼーション法によるウイロイドフリーきく母株の選抜法	病理昆虫
			35	鉢花りんどう「こりん」の鉢上げ直前の摘心による省力化	花き
			36	葉片培養によるりんどう採種用親系統(北海道系、えぞ早生系、矢巾系、磐梯系)の増殖法および順化技術	応用生物学
	37		りんどう褐斑病の発生生態と防除時期	病理昆虫	
	38		スターチス「アイスター」シリーズの培養による増殖法および順化技術	応用生物学	
	39		ラークスパーの抑制作型における短日処理の効果	南部園芸	
	40		中山間地域に適した宿根草・花木の特性	産地育成 農業経営	
	41		花壇苗の市場データから見た需要動向	農業経営	
	畜産部門	42	黒毛和種県有種雄牛の子牛市場成績	種山畜産	
		43	県有種雄牛の産肉能力と交配パターン	種山畜産	
		44	日本短角種産肉能力検定(直接法)成績	家畜育種	
		45	日本短角種産肉能力検定(間接法)成績	家畜育種	
		46	ウシ胚安定確保のための脂肪酸カルシウム製剤投与効果	家畜工学	
		47	ウシ性別別胚のガラス化保存法	家畜工学	
		48	日本短角種繁殖経営における黒毛和種胚移植技術の導入効果	外山畜産 家畜工学 農業経営	
		49	パドックの泥濘化改善技術	外山畜産	
		50	草種・品種の早晩性を利用した収穫適期幅の拡大	飼料生産 外山畜産	
		51	粗飼料の硝酸態窒素簡易測定法	飼料生産	

分野	No.	成 果 名	提案研究室
	52	酪農経営における攪拌型堆肥化施設の導入指針	飼料生産
	53	既存草地における黒毛和種集約放牧のための草地管理	外山畜産
総合部門	54	農作業改善のための労働負担測定評価方法マニュアル	生産工学
	55	育苗箱施用剤（殺虫成分）の田面水濃度	環境保全
	56	繭生産者が容易に自家採卵できる細織度白繭三眠蚕の作出	病理昆虫
	57	家畜ふん堆肥の品質は外観やECにより簡易に評価できる	土壌作物栄養
	58	家畜ふん堆肥の特性評価システム	土壌作物栄養
	59	県内水田土壌の15年間の有機物・施肥管理と化学性の変化	土壌作物栄養
	60	県内畑地土壌の15年間の有機物・施肥管理と化学性の変化	土壌作物栄養

【行政（行政施策等に反映すべき成果）】

分野	No.	成 果 名	提案研究室
農産部門 水稲	1	大区画ほ場等整備技術の検証結果と活用方法	生産工学
	2	平成13年度水稲奨励品種決定本調査・現地調査結果	水田作 やませ利用
	3	平成14年度水稲奨励品種決定本調査・現地調査新規供試系統候補	水田作 やませ利用
	4	平成14年度水稲新配布系統（候補系統）	水稲育種
園芸畑作部門 畑作物	5	岩手県におけるケナフの生育特性	環境保全
畜産部門	6	黒毛和種産肉能力検定（直接法）成績	種山畜産
	7	黒毛和種産肉能力検定（間接法）成績	種山畜産
	8	玄米の多量給与が日本短角種去勢牛の産肉性に及ぼす影響	家畜育種
総合部門	9	水稲作における民間農法等の経営的特徴	農業経営
	10	主業型農家経営実態調査 (1) 主業型農家における経営管理の実施状況	農業経営
	11	主業型農家経営実態調査 (2) 主業型農家における農業情報入手先及び必要とする情報	農業経営
	12	主業型農家経営実態調査 (3) 経営者としての考え方及び将来の経営意向	農業経営
	13	流通構造の変化に対応した他県野菜産地の動き	農業経営
	14	農作業事故事例データベースと事故防止対策	生産工学
	15	土壌汚染防止対策によるカドミウム濃度の低下実態（追補）	環境保全

【研究（技術開発に有効な成果）】

分野	No.	成 果 名	提案研究室	
園芸畑作部門	畑作物	1	小麦の春播き栽培における一次加工特性	野菜畑作
		2	ひえ、あわ、きびのでんぷん特性	保鮮流通技術
	果樹	3	りんご「ふじ」のスパータイプ系統の特性	果樹
		4	りんご育成系統「岩手2～9号」の果実特性	果樹
		5	果樹園用局所施肥機（試作機）の機能と特徴	果樹
	野菜	6	きゅうり接ぎ木における苗貯蔵による穂木・台木の生育調整技術	野菜畑作
		7	セル苗利用を前提とした雨よけトマトの立毛間定植による2作どり栽培	野菜畑作
		8	施設ピーマンにおけるヒメハナカメムシ類の発消長	病理昆虫

分野	No.	成 果 名	提案研究室	
花き	9	キャベツ主産地における根こぶ病菌密度 - 発病曲線 (D R C)	営農技術	
	10	氷雪を活用した簡易高湿予冷庫の開発 【当面非公開】	保鮮流通技術	
	11	さといもの組織培養由来株および芋の特性 (1 年目培養苗定植)	応用生物学 野菜畑作	
	12	トマトとピーマンの美味しさと理化学性の関係	保鮮流通技術	
	13	きくのウイルス保毒実態と T S W V の局在事例	応用生物学 病理昆虫	
	14	沖縄系小ぎく「そよ風」に対するエスレル処理効果	花き	
	15	夏秋ぎく系小ぎくの親株加温による作期の前進	花き	
	16	鉢花りんどう「こりん」の親株加温時期等による開花調節技術	花き	
	17	液体振とう培養によるりんどう採種用親系統 (吾妻系、松尾系) の増殖法および順化技術	応用生物学	
	18	切り花の市場別・品目別有利販売特異日の検索	農業経営	
	畜産部門	19	搾乳ミルカー (ティートカップ) の離脱方法の違いが乳腺細胞に及ぼす影響	家畜飼養
		20	黒毛和種肥育牛の超音波測定による早期能力判定技術	家畜育種
		21	ウシの羊水浮遊細胞をドナーとした核移植成績	家畜工学
	総合部門	22	特産品開発にあたっての試食による評価測定	農業経営
		23	市況情報分析システム	農業経営
		24	1日で作れる地力窒素の簡易評価法	土壌作物栄養